

標津高校
学びの地図

- 学校教育目標
- 1 自らを啓発し、目的に向かってやり遂げる生徒の育成 2 人を敬愛し、豊かな心を持つ生徒の育成 3 心身ともに健康で、正しく判断し行動できる生徒の育成

国語の目標

- 1 国語を適切に表現し、的確に理解する。
- 2 伝え合う力を伸ばす。
- 3 思考力や想像力を伸ばす。
- 4 心情を豊かにする。
- 5 言語感覚を磨く。
- 6 言語文化に対する関心を深める。

数学科の目標

- 1 数学の根拠に基づいて判断し、生活や学習を工夫する。
- 2 事象を数学的に考察し表現する。
- 3 自らの考えを数学的に表現し、根拠を明らかに説明したり、議論し言語能力を身に付ける。

理科の目標

- 1 自然のできごとに対する関心や探究心を高める。
- 2 目的意識を持って実験や観察を行う。
- 3 科学的に探求する能力と態度を身に付ける。
- 4 自然の出来事についての理解を深める。

芸術科の目標

- 1 感性を高め芸術の様々な能力を伸ばす。
- 2 芸術文化への理解を深める。
- 3 生涯にわたり芸術を愛する心情を持つ。
- 4 豊かな情操を養う。

商業科の目標

- 1 商業に関する基礎的・基本的な知識と技術を身に付ける。
- 2 ビジネスの意義・役割を理解する。
- 3 ビジネス活動を主体的・合理的かつ倫理観を持って行う態度を身に付ける。
- 4 経済発展のために創造する能力と実践する力を身に付ける。

情報科の目標

- 1 情報や情報技術を活用するための知識と技術を身に付ける。
- 2 情報や情報技術の科学的な仕組みを理解する。
- 3 情報や情報技術の役割を知る。
- 4 情報活用実践力と情報社会に参画する態度を身に付ける。

特別活動の目標

- 1 望ましい集団活動を行う。
- 2 心身のバランスのとれた発達と個性の伸長を目指す。
- 3 集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする姿勢を身に付ける。
- 4 人間としての在り方生き方についての自覚を深める。

キャリア教育の目標

本校は、雄大な自然に囲まれ、漁業や酪農が盛んな町にある。大らかで、元気に挨拶できる生徒が多い現状にある。

そこで、本校のキャリア教育では

- 1 持ち前の郷土愛を生かし、
- 2 自らの資質や能力を見極め、
- 3 社会人として必要な基礎的・汎用的な力を伸ばし、
- 4 粘り強く社会に貢献することができる生徒を育てることを目標とする。

探求する力 考える力 挑戦する力
多くの知識 信念

コミュニケーション
心を開く力 思いやり

バランス
振り返る力

外国語科の目標

- 1 言語や文化に対する理解を深める。
- 2 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。
- 3 情報や考えなどを的確に表現したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を身に付ける。

保健体育科の目標

- 1 様々な運動の実践により、より深い運動の楽しさを味わう。
- 2 規律ある授業を通して、公正・公平な態度を育成する。

地歴公民科の目標

- 1 広い視野に立って、現代社会について考察し、理解を深める。
- 2 日本・世界の歴史的過程と生活・文化の地域的特色について理解と認識を深める。
- 3 平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民としての資質を身に付ける。

家庭科の目標

- 1 生活に必要な知識や技術を身に付ける。
- 2 家族・家庭の意義を理解する。
- 3 自己の在り方や生き方を見つめる。
- 4 より良い家庭生活を営む意欲や姿勢、能力を身に付ける。

総合的な学習の時間の目標

- 1 自分で課題を見つけ、自分で学び、考え、判断して、よりよく問題を解決できるようになる。
- 2 学び方、ものの考え方を身に付ける。
- 3 課題や探求に主体的、創造的、協働的に取り組む。
- 4 自分の在り方生き方を考える。

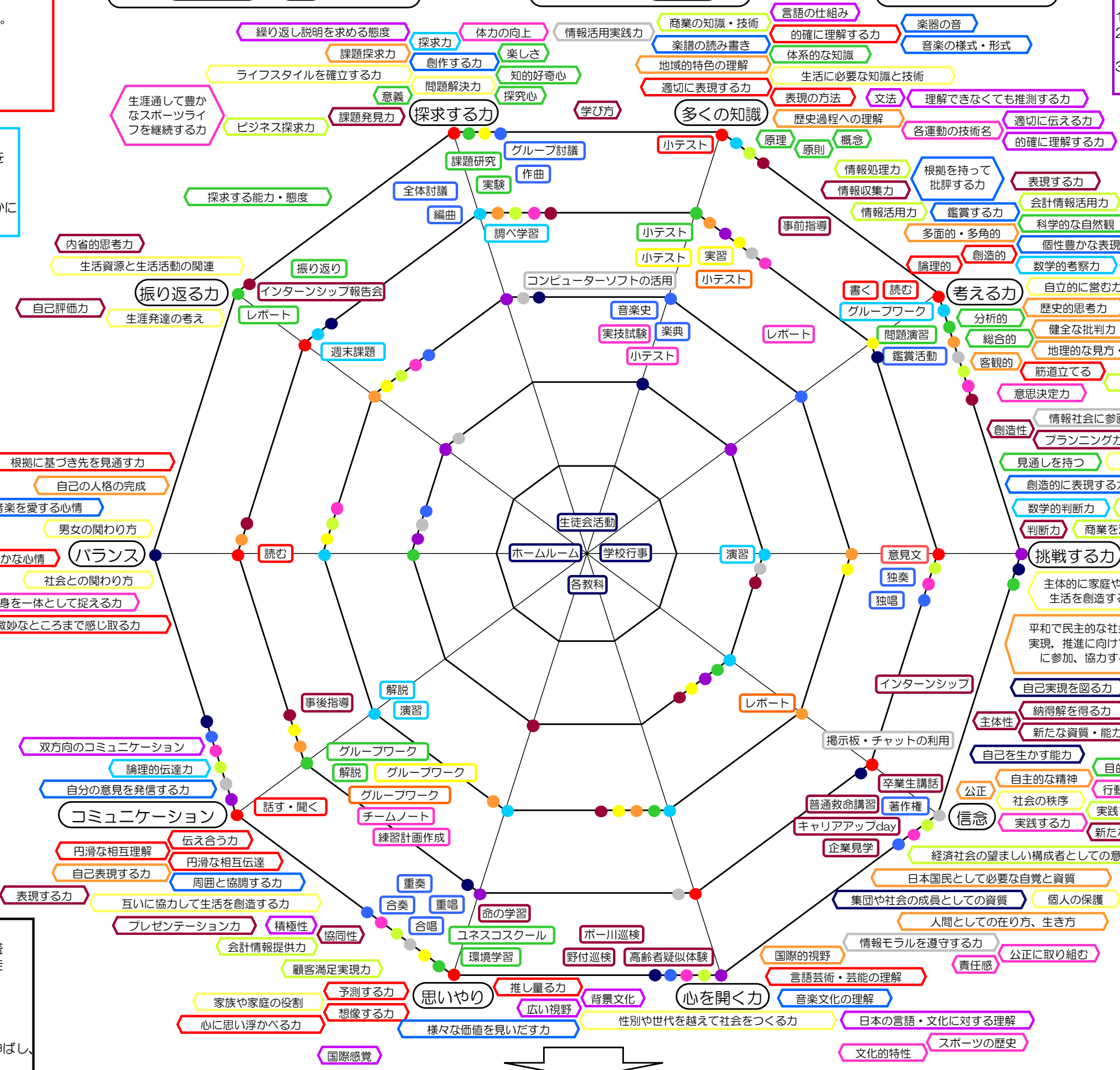
道徳教育の目標

- 1 自ら考え、正しく判断し、より良い生活を目指し自己の人生を切り拓いていく能力と態度を身に付ける。
- 2 自他の人格を認め合い、互いに思いやりを持ち、集団生活の向上に努める。
- 3 規律ある態度を身に付け、時と場に応じてけじめと責任のある態度がとれる。
- 4 自然や美しいものを愛し、自他の生命を尊重する心の豊かさを養う。

地域資源・地域との連携

・ボー川自然史跡公園	→ ボー川巡検
・野付半島	→ 野付巡検
・知床半島	→ ユネスコスクール
・教育振興会	→ 教育活動への助成
・町内中学校	→ 出前授業、体験入学
・標津環境教育実習サポートプロジェクト	→ 標津町農林課、標津町防災課
	→ サーモン科学館、ボー川史跡自然公園

あすばる等と自然環境系科目の実習に関する協力体制を構築。



生きる力・21世紀型能力

- 地域や社会における産業の役割を理解し、地域創生等に生かす力 新たな価値を生み出す創造性 健康・安全・防災・食に関する力 豊かなスポーツライフを実現する力 多様性を尊重し、伝統や文化を尊重しつつ多様な他者と共同しながら目標に向かって挑戦する力 主権者としての力 自然環境や資源の有用性の中で、より良い社会をつくる力